

第9号
星の郷

発行日 平成20年 2月 1日

発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564

いちばん星



星の郷屋上より

新年あけまして
おめでとうございませう

年頭の挨拶

理事長 村松 かつ子

平成も二十年の代に突入し、平成生まれの若者も社会に加わってくる時代になりました。昭和何年生まれなどと申しますと、やたらと歳を取ってしまった感覚に陥りそうな気がします。

もちろんこれから平成二十年代に生まれる子供もおります。現在の様々な経済や環境、制度など私たちを取り巻く社会情勢は「今」の生活を脅かす大変なことであり何とかしなければいけないと思えますが、これから生まれてくる私たちの子孫や今の子供たちそしてこれから社会に育っていく若者たちに「明るい未来」が望めるような社会にしていかなければならないと考えます。福祉に携わる私どもに「今」できることは、国の制度や仕組みを良い方向に変えていただくことを訴えていくことも大事ですが、まず私たち身近の地域福祉の充実に力を注ぎ、地域の皆様にとつて星の郷が「なくてはならない存在」になることが重要と考えます。

本年も、微力ながら皆様のご期待に添えるよう努力していく所存であります。何卒今年も相変わらぬご支援ご協力の程よろしくおねがい申し上げます。

平成二十年が皆様にとりまして、良い一年になりますことを、切にお祈り申し上げます。

A B ユニット 湧玉 宝永

紅葉見学

十一月十四日、岩本山

公園へ紅葉見学に行ってきました。お天気は上々、寒からず暑からず、日常とは違う様子に否が応でも皆様の表情はほころびます。車で十分ほど到着。広々とした芝生で昼食



です。この日は厨房の皆さんが腕によりをかけて用意して下さったお弁当で、いつも室内では食の進まない入所者様も箸が進んでいらつしやいました。食後は公園内の散策です。スタッフが車椅子を押し、かえでの葉や実を拾ったり、木漏れ日の森林浴を楽しんだり。岩本山から一望できる富士の町を眺めたり：思い思いに過ごされました。認知症のある入所者様も、外に出るという事だけでワクワクされているご様子。お弁当の蓋を開けた時



の「わあー」という表情、いつも沈みがちなお顔の入所者様も木漏れ日の下でカメラを構えるところに、やかにVサインを出してください。たり、「お散歩に行きましょうか？」と問いかけると、首を縦に振ってください。入所者様：いつもは横にしか振ってくださらないのに！

…そんな皆様の笑顔に触れ、反対に介護スタッフである私たちが幸せな時間をいただきました。どうもありがとうございました。

C D ユニット 貴船 木ノ花

十一月七日水、

CDフロアで紅葉見学を行いました。特養より六名、シヨートより十二名が参加されました。

当日は天候に

恵まれ、とても暖かかったです。富士西公園に着き、外で良い空気を吸いながら皆様と昼食を食べたり、公園内を散歩しました。また宝探しゲームを行いました。入所者様は一生懸命貼り紙を読まれ、御家族と共に楽しみながら参加されていました。そして、公園内の木々が少し紅葉していたので、赤くなった落ち葉を皆様と拾い写真を撮りました。普段みることのない素敵な笑顔が多くみられました。



EF 富士 浅間 ユニット



十二月二十五日EFでは、クリスマス会としてカラオケを行いました。一番Aさん「だんな様」、二番Bさん「まっ赤な太陽」と続き、いつもは静かな入所者の方達も歌を口ずさんだり、手拍子をしたり、自分の好きな歌がかかると拍手をし、なかには歌に合わせて踊る入所者様がいたりして、みなさんなごやかに過ごされている所に、サンタに扮した施設長が現われました。

その時の入所者様の顔は子供の時に戻った様に目を輝かせていましたが、そのなかでプレゼントのお菓子を全員がもらうのを待てず、袋から出している

Cさんを見た時にはフタッフ一同びっくりするやらあかしいやら…

普段はみられない様な表情が出て、誰もが笑顔でとても良い日でした。

ネズ三年、入所者の方々と一緒に一年健康で楽しく、笑うEFに福が来る事を願い、スタッフ一同がんばります。



GH 朝霧 白糸 ユニット

暑い夏が過ぎ窓から見える木々が少しづつ色付き始めてきた秋、テラスにて青空食事を開催いたしました。太陽はいつもGHフロアーの味方、今日も暖かい日差しをくれた。

今日のご飯は、お弁当箱入り、何が入っているのかワクワクしながら我先とふたを開け美味しそうに召しあげられました。美味しく召しあがるのが、健康の原動力寒さが増すなか、今年もサンタクローズがプレゼントを持って来てくださいましたが入所者様のサンタクローズの方が貴塚があり、とてもステキでしたね。

一人一人プレゼントを頂き、皆様とても喜んでおり

ました。その後、クリスマスケーキ作りを行いました。自分のケーキに生クリームで飾り付けをし、とてもきれいに出来ました。とても食べてしまうには、もったいないくらいの出来でした。また来年も皆でサンタさんが来るのを楽しみに待っています。



デイサービス



十月 運動会・焼きいも

一段と暑かった今年の夏。星の郷デイサービスの中は残暑より熱い戦い(運動会)が連日行われました。御利用者様、スタッフ共に赤チーム、青チームに分かれ、菓子取り競走おたまりレー、二人三脚の競技にみなさん大奮闘されていました。



もう少しであ!!

なかでもチーム別の応援合戦では替え歌を唄い、最後に”エイエイオー”と声を揃えお腹から声を出され気合いいっぱいでした。またスタッフ



十一月 鍋パーティ・紅葉弁当

寒さが身にしみて温かい鍋を囲んで過ごしたいと思いませんか? デイでは皆んなで鍋を囲んだパーティを行い楽しんで頂きました。また第4週目は紅葉弁当を計画し

の音頭での三、三、七拍子は、応援団さながらの振りが受けて全員大爆笑でした。青空の下でやきいもを行いました。火を囲んで歌を唄ったり体操をしたり…。すると“ぶーん”とおいしそうに焼きあがったいい香り。熱あつのやきいもに舌づつみを打ちながら召し上がられていました。

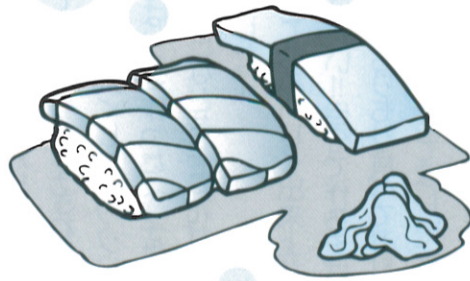


鍋はやっぱり大勢で食べるこおいしいね

ました。今年は紅葉に期待が出来ないと思っていました。庭先のみみじがきれいに黄色や赤色に紅葉しました。紅葉したもみじを飾り楽しんで頂きました。

十二月 ぽーパーティー

目の前にぎぎつてもらったあすしを口に入れ「ほっぺが落ちないよう捕まえとかなきゃ」と話された御利用者様もいっしょにやいました。



手作りケーキ

手作りケーキをお出しする
と「わあーおいしそう」と目の前にお皿をのっかると手を伸ばしている姿が印象的でした。



サンタクロース
来年もまた来てねー



クリスマス会

今年最後の行事、クリスマス会。鈴の音と共に登場したスタッフ扮するサンタクロースとトナカイ。御利用者様一人一人にささやかながらプレゼントを配らせて頂きました。

ボランティアによるパネルシアターでは、歌に合わせて変わるパネル

の絵に皆さん大変楽しま
れていました。御利用者
様に一年間のお礼の気持
ちを込めスタッフによる劇
「大きなかぶ」を行いま
した。一人ではなかなか
抜けない大きなかぶを
一人また一人と人手を増
やし、全員で力を合わせ

大きなかぶを
抜くというお
話です。私
達スタッフも
皆んなで力を
合わせ大きな
大きなかぶを
抜くような勢
いで本も張つ
ていきたいと
思います。

大きなかぶ
抜けないなあー
「うんとこしょ、
どっこいしょ」



手打ち 年越しそば作り

十二月二十六日に手打ちそば作りをみんなで行いました。

みなさん、前日から楽しみにして「早く作りたいな、どうやって作る？忘れちゃった。」など話しがもり上がっていました。



当日、エプロンをしめ、腕まくりをし、気合いじゅうぶんです。粉をねる力にも力が入ります。ねり棒で伸して切っても手ぎわり良くて、スタッフも目を丸くしてビックリしました。「昔は、よく作ったよ。子供が好きだったから」など昔話に花が咲き、笑顔笑顔でした。

とてもおいしく出来上がり、みんな「おいしい!!自分で作るそばは、最高だね。」ともりもり食べておられます。「まだやっこほしい。来年も作れる様に長生きしたい」とこの声が聞かれ、スタッフも感動し涙が出て来ます。来年も企画しますのでみなさん楽しみにして下さい。



星の郷文化祭作品展

文化祭の作品づくり

今年、A Bフロアでは貼り絵で富士山を作る事になりました。ところが紙を細かく切り、のりで貼る作業は簡単なようで細かい指の動きが要求されます。麻痺のある方や、高齢の入所者様にはなかなか手軽には楽しんでいただけません。ならば、という事で、貼る紙は一枚でなく、京紙を丸め、そのままポントに押し付けて、台紙に貼ってゆきました。京紙は柔らかく、片手でも楽に丸める事ができます。丸まった紙は簡単に指先でつまむ事が出来、貼りやすい。最初は「無理だわ...」「出来ない...」とおっしゃられていた方々様も、ひとつひとつ丸めているうちに「こうすると上手に出来るね」と笑顔が見られました。紙に手が届かないと「取ってあげるよ」と他の方に世話を焼いて下さったり「この色が足りない、用意して」とスタッフに教えて下さったり...多くのゲスト様にご参加いただき貼り絵が完成!「今度は秋の富士山も作りたいねえ」と次回作に意欲を燃やす声も聞かれました。「冬の富士山」。この号が出る頃にはフロアに飾つてある事と思います。是非お立ち寄りください。



編集後記

あけましておめでとうございます。今年初となりました「いちばん星」はいかがでしたか?利用者様の笑顔と上げましをパワーに変えて星の郷職員一同、いっそう努力する所存です。

寒い日が続くと思いますが、皆様息災でお過ごしください。



編集スタッフ

佐野恵里子 安部川陽子
森山由紀子 天野 昭子



県議会議員 四本康久様がクリスマスにサンタクロースとなって来所!



利用者様に「元気」をプレゼントして下さいました。